



平成 25 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コード番号 5020 東・大・名証第1部
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー
山本 真義
(電話番号 03-6275-5009)

当社子会社元従業員の不正行為に関するお知らせ

当社子会社のJ X日鉱日石金属株式会社(本社:東京都千代田区大手町二丁目、社長:足立吉正)の100%子会社であるJ X日鉱日石探開株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:宮石 修)は、本日、経理業務を担当していた元従業員につき、電子計算機使用詐欺の容疑で警視庁愛宕警察署に刑事告発いたしました。

このような事態が生じたことは誠に遺憾であり、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。本件につきましては、本年1月の社内調査で発覚した後、外部の専門家の助力を得つつ社内調査を進めるとともに、警察当局に被害申告を行い、警察当局による捜査に全面的に協力してまいりましたが、今般、社内調査が完了したため、正式に刑事告発したものであります。

今後、引き続き警察・検察当局による捜査に協力してまいるとともに、今般の不正行為の発生を厳粛に受け止め、今後の再発防止に向けてグループを挙げて取り組んでまいります。

なお、本件について、連結業績に与える影響は軽微です。

以 上

「添付資料」当社子会社元従業員の不正行為に関するお知らせ

2013年4月22日

各 位

J X日鉱日石金属株式会社

当社子会社元従業員の不正行為に関するお知らせ

J X日鉱日石金属株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正、以下「当社」）の100%子会社であるJ X日鉱日石探開株式会社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目、社長：宮石 修、主要事業：各種地下資源の探査・開発等、以下「当該会社」）は、本日、経理業務を担当していた元従業員につき、電子計算機使用詐欺の容疑で警視庁愛宕警察署に刑事告発いたしました。

このような事態が生じたことは誠に遺憾であり、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。当社としましては、本年1月の社内調査で本件が発覚した後、外部の専門家の助力を得つつ社内調査を進めるとともに、警察当局に被害申告を行い、警察当局による捜査に全面的に協力してまいりましたが、今般、社内調査が完了したため、正式に刑事告発したものであります。

今後、引き続き警察・検察当局による捜査に協力してまいるとともに、今般の不正行為の発生を厳粛に受け止め、今後の再発防止に向けてグループを挙げて取り組んでまいります。

記

1. 不正行為の概要

本件は、当該会社の元従業員が、経理処理用の端末機を操作し、取引先への支払名目で元従業員名義の銀行口座に不正に送金したという事案です。なお、告発した被害金額は約1億2900万円ですが、今後の捜査の進展により増える可能性があります。

2. 処分について

当該元従業員については、本日付で懲戒解雇いたしました。また、当社および当該会社の関係者に対しても、管理不行届きにつき厳正な処分を行う予定です。

3. 再発防止策について

当社は、かねて「J Xグループ行動指針」および「J X日鉱日石金属グループ企業行動規範」の周知徹底を図ってきましたが、今般、このような不正行為が発生したことを厳粛に受け止め、当社グループの経理・会計をはじめとする内部統制体制の強化等により、グループを挙げて再発防止に取り組んでまいります。

以上